平成18年人口動態統計(概数)の概況

人口動態統計は、出生・死亡・婚姻・離婚及び死産の「人口動態事象」について、その実態を明らかにするために、 各届書によって作成された人口動態調査票を取りまとめたものである。

調査票は、市町村で作成され、保健所、岩手県を経由して厚生労働省に提出される。厚生労働省では、これらの調査票を集計して人口動態統計を作成している。

岩手県の概要

1 人口動態総覧

出生数は増加

・ 出生数は 10,556人で、17年より 11人増加。出生率 (人口千対) は 7.7で、17年の 7.6を上回った。 (18年全国 8.7)

死亡数は減少

- ・ 死亡数は 14,562人で、17年より 76人減少。死亡率 (人口千対) は 10.6で、17年と同率だった。 (18年全国 8.6)
- ・ 乳児死亡数は 26人で、17年より 8人減少。乳児死亡率 (出生千対)は 2.5で、17年の 3.2を下回った。 (18年全国 2.6)

自然増加数は増加

・ 自然増加数は -4,006人で、17年より 87人増加。自然増加率は(人口千対)は 2.9で、17年の-3.0を上回った。

(18年全国 0.1)

死産数は減少

・ 死産数は 338胎で、17年より23胎減少。死産率 { 出産 (出生 + 死産) 千対 } は31.0で、17年の33.1を下回った。

(18年全国 27.5)

婚姻件数は増加

・ 婚姻件数は 6,458組で、17年より 12組増加し、婚姻率 (人口千対) は 4.7で、17年と同率であった。 (18年全国 5.8)

離婚件数は減少

・ 離婚件数は 2,391組で、17年より 115組減少し、離婚率 (人口千対) は 1.75で、17年の1.82を下回った。 (18年全国 2.04)

2 合計特殊出生率

・ 合計特殊出生率は 1.39で、17年の 1.41を下回った。 (18年全国 1.32)

3 死因別死亡率

・ 死因別死亡率の順位は、第 1位は悪性新生物 (4,008人 , 人口10万対 292.6) 、第 2位が心疾患 (2,492人 , 同181.9) 、第 3位が脳血管疾患 (2,301人 , 同 168.0) であった。

(18年全国人口10万対 悪性新生物 260.9 心疾患 137.0 脳血管疾患 101.6)

4 平均初婚年齡

・ 平均初婚年齢は、夫29.7歳 妻27.6歳で、夫、妻とも17年を0.4歳上回った。
(18年全国 夫30.0歳,妻28.2歳)

- 対前年比較 - (17年は確定数)

第1表 人口動態実数及び率

	実数			率						平均発生間隔	
区分	岩手県			岩手県		全国		全国との差		(岩手県)	
	18年	17年	差	18年	17年	18年	17年	18年	17年	18年	17年
	(A)	(B)	A-B	(C)	(D)	(E)	(F)	C-E	D-F		
										分 秒	分 秒
出生(人)	10,556	10,545	11	7.7	7.6	8.7	8.4	-1.0	-0.8	49 47	49 51
死亡(人)	14,562	14,638	-76	10.6	10.6	8.6	8.6	2.0	2.0	36 6	35 54
自然増加(人)	-4,006	-4,093	87	-2.9	-3.0	0.1	-0.2	-3.0	-2.8	-	-
乳児死亡(人)	26	34	-8	2.5	3.2	2.6	2.8	-0.1	0.4	-	-
死産(胎)	338	361	-23	31.0	33.1	27.5	29.1	3.5	4.0	-	-
婚姻(件)	6,458	6,446	12	4.7	4.7	5.8	5.7	-1.1	-1.0	81 23	81 32
離婚(件)	2,391	2,506	-115	1.75	1.82	2.04	2.08	-0.29	-0.26	219 49	209 44

(注)1 出生·死亡·自然増加·婚姻·離婚率は人口千対。 乳児死亡率は出生千対。死産率は出産(出生+死産)千対。

2 率の算出には、総務省統計局による日本人人口 (10月1日現在推計人口)を用いた。 - 参 考 -

自然増加…出生数から死亡数を減じたもの

乳児死亡…生後 1年未満の死亡

死 産…妊娠満12週以後の死児の出産

区分	18.10.1 現在	17.10.1 現在
岩手県	1,370,000人	1,381,000人
全 国	126,154,000人	126,206,000人

第2表 主な死因別の死亡数・死亡率

	死亡数			死亡率(人口10万対)							
区分				岩	県	全	国	全国との差			
	18年	17年	差	18年	17年	18年	17年	18年	17年		
	(A)	(B)	A-B	(C)	(D)	(E)	(F)	C-E	D-F		
悪性新生物	4,008	4,089	-81	292.6	296.4	260.9	258.3	31.7	38.1		
脳血管疾患	2,301	2,229	72	168.0	161.6	101.6	105.3	66.4	56.3		
心疾患	2,492	2,480	12	181.9	179.8	137.0	137.2	44.9	42.6		
肺炎	1,327	1,447	-120	96.9	104.9	85.0	85.0	11.9	19.9		
不慮の事故	568	542	26	41.5	39.3	30.2	31.6	11.3	7.7		
自殺	468	470	-2	34.2	34.1	23.7	24.2	10.5	9.9		
老衰	389	378	11	28.4	27.4	22.0	20.9	6.4	6.5		
腎不全	272	298	-26	19.9	21.6	16.8	16.3	3.1	5.3		
肝疾患	176	165	11	12.8	12.0	12.9	13.0	-0.1	-1.0		
慢性閉塞性肺疾患	199	152	47	14.5	11.0	11.4	11.4	3.1	-0.4		

第3表 総死亡数に占める三大死因別死亡数の割合

NO R MODE EXPERIENCE OF CONTROL O									
区分	岩手	県	全	国	全国との差				
	18年	17年	18年	17年	18年	17年			
悪性新生物	27.5	27.9	30.4	30.1	-2.9	-2.2			
心疾患	17.1	16.9	15.9	16.0	1.2	0.9			
脳血管疾患	15.8	15.2	11.8	12.3	4.0	2.9			
計	60.4	60.1	58.1	58.3	2.3	1.8			